

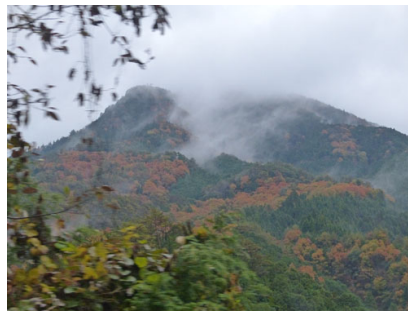
4098 **心模様：和歌山県・ママチャリ2号 高野山へ** ①

11月最終日。今年も残すところ1ヶ月。10月11月は、特に取材外出が多く、ホームページは、夜か、時に徹夜になることも度々。しかし、さぼり方は、効率よく、何しろ、健康最優先を宣言、体調管理は、最優先の最優先。
今も、11月30日の午前1時過ぎ、心模様を割り込ませるか、悩んだが、書くことにした。
明日は、昼前まで、寝ようと思うが、予定は未定。

お詫び：フェイスブックやLinkedinほか、メールを、度々頂くが、全く見ない状況。目の保護と時間の問題。T氏グループ始め、お詫びと状況の報告、特に時間の使い方は、昨今、身勝手な状況。高野山行きを思い立ったのも、
日本縦断ママチャリの旅・鹿児島から京都、その道中の最終が、
和歌山市に宿泊、紀の川沿いに、高野山へ、宿がなく、九度山経由、橋本市にて宿を確保。
そんな思いが頭に浮かび、何事も、出来る時に、即、実践。28日、高野山へ。



アトリエ久楽を、午前4時に出発、京都駅には、午前4時40分頃、ママチャリを収納、加古川行・午前5時2分。大阪駅午前6時頃下車。環状線で、新今宮へ。
JRから、和歌山県・橋本市へ、南海高野線急行・橋本行き、6時31分発に乗車。
新今宮6:14着、出発は、6:31発。余裕があるように思われるでしょうが、JRと南海、会社が違うと、場所も違う。上記のママチャリバックを抱えて移動。
この時間帯、大阪では、すでにラッシュに差し掛かる時間帯。滑り込みセーフ。
和歌山県・橋本駅着7:18着、そして、7:22発、3分の余裕。南海高野線・極楽橋行、
8:06着、南海高野山ケーブル・高野山行、乗り換え。
ケーブルに乗せてもらえるとは、思っていなかった。ラッキー・OK。



単線である、行き違いの待ち合わせ。車窓も楽しみながら、
しかし、天気は今ひとつの状態。高野山駅、下車すると、小雨。前途が思いやられる。
ガス？ 霧？ で、全く見えない状況も発生。

